

令和4年度 福島区の主な事業 (市民協働部会)



- 
- ▶福島区役所では、「令和4年度運営方針」に記載された事業をはじめとして様々な取組を進めています。
 - ▶これまで、8月末時点を基準として「運営方針の中間振り返り」を実施してまいりましたが、令和4年度から大阪市役所全体での実施が取りやめになりました。
 - ▶福島区役所でも今年から「運営方針の中間振り返り」は実施しませんが、区政会議ではこれまでどおり事業の取組状況をご報告しますのでご了承願います。

1 人と人とがつながるまちづくり



新型コロナウイルスの感染リスクに配慮した地域活動について、随時情報共有をさせていただいている。

大勢の方が集まる「盆踊り」等のイベントや、飲食と会話を伴う「ふれあい喫茶」等、感染リスクが比較的高いと懸念される活動は基本的に中止されています。

一方で、「高齢者食事サービス」事業ではお弁当の配食を通してご高齢の方の安否確認を行うなど、できるだけ感染リスクを抑える工夫をこらした代替活動も各地域で取り組んでいただいている。

2 安全・安心なまちづくり(防災関係)



避難所等での新型コロナウイルスの感染に配慮した、新たな要素を盛り込んだかたちで避難所開設訓練等を進めています。

また、小学校、中学校では、消防署と連携して、紙スリッパでのガラス歩行訓練やAEDを使用した救命講習などの防災授業を実施しています。

その他、8月3～5日に2泊3日で「中学生被災地訪問事業」を実施し、3中学校の代表生徒9名が岩手県において体験を通した防災学習を行いました。

2 安全・安心なまちづくり(防犯関係)



防犯カメラや街路防犯灯の設置については、予定通り取組みを進め、街頭犯罪の減少や抑止につなげています。

特殊詐欺被害防止の啓発活動については、病院等でのチラシの配架やポスターを掲示するなど、高齢者に配慮した取組を実施し、地域住民等の防犯意識の向上を図っています。

また、犯罪発生抑止の取組みとして、区内の落書きを消去する活動を順次実施し、35件消去しました。
(9月末時点)

3 魅力あふれるまちづくり



新型コロナウイルスの感染リスクに配慮し、8月分までのイベントはほとんど実施できない状況でした。

9月25日に感染防止策に配慮したうえで3年振りとなる「ざこばの朝市」を開催しました。

今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対応策を実施したかたちや、インターネットを活用した方法等で開催が可能なものがいか検討中です。

花とみどりのまちづくり事業については、屋外で、3密を避けたかたちで緑化リーダーの皆様ご協力のもと実施しております。